

新収録映像企画上映会

2月6日(土)～2月28日(日)

当館は「戦傷病者の労苦を語り継ぐ」という趣旨から、戦傷病者とその家族や関係者の証言映像を制作してきました。

今回は平成26年度に長崎県、愛媛県、福島県にて収録したものを上映します。

プログラムA(合計約41分) 10時～				
タイトル	所要時間	傷病名	受傷地	証言者のお住まい
奪われた光をバネに	約21分	顔面裂傷、左眼損傷(被爆)	長崎市船蔵町	長崎県
心の優しさが生んだ義足の苦しさ	約20分	急性化膿性左膝関節炎兼 左下腿部化膿性皮下蜂窩織炎 (左足切断)	朝鮮平壤陸軍航空廠	長崎県
プログラムB(合計約43分) 11時～				
全てを奪われた少年の再起の人生	約23分	右大腿下腿部破片創後遺症 (被爆)	長崎市稲佐町	長崎県
受傷が拓いた人生	約20分	左大腿部貫通機銃創、 同大腿骨複雑骨折、 右大腿部盲管機銃創	砲艦熱海 (揚子江方面特別根拠地)	長崎県
プログラムC(合計約41分) 12時～				
生かされた人生への感謝	約21分	左上膊貫通銃創同盲管銃創 (砲弾破片)同擦過傷	シンガポール・ブキテマ	長崎県
近衛兵の誇りを胸に	約20分	右上膊及肩胛部軟部手榴弾 破片創兼右涙のう部骨折 盲管銃創	中国雲南省龍陵県放馬橋	長崎県
プログラムD(合計約38分) 13時～				
耐えて得た人生	約19分	左脚関節部骨折貫通銃創	中国湖北省咸寧県官埠橋	愛媛県
一日のことで人生が変わる	約19分	化膿性膝関節炎	山口県宇部市	愛媛県
プログラムE(合計約41分) 14時～				
負傷したことのハンディをバネに	約21分	右目視力廃絶、 右上肢運動障害、 右下顎骨折	中国漢口飛行場	愛媛県
戦傷の身で川之江町へ…	約20分	右眼部口唇部右上膊右腰部 砲弾破片創兼マリアア	フィリピン・ルソン島 サマット山麓	愛媛県
プログラムF(合計約40分) 15時～				
右脚一本、海で生きた軍属	約20分	左脚関節部挫創、 同距骨複雑骨折、 右脚蹠骨部挫創複雑骨折	福岡県門司市門司港	愛媛県
無いものは無い、 それでもやるほかない…	約20分	右肘関節部貫通銃創	台湾高雄	福島県
プログラムG(合計約30分) 16時～				
みんなのため、人のため… (最後の日傷会長)	約30分	①左大腿軟部盲管銃創 ②右上膊右前膊軟部貫通銃創	①中国山西省五台 ②中国河南省繩池県張村	福島県

※尚、団体利用等により、上映プログラムに変更がある場合がございます。予めご了承下さい。